



みやたん かわらばん

2024年12月発行
No. 8号

IWATE Prefectural University Miyako Junior College Old Style Newspaper

TOPIC

令和6年度 岩手県立大学宮古短期大学部同窓会



宮古短期大学部同窓会長
撰持 浩一さん
H4年度(第1回)卒業
宮古市出身



撰持会長に同窓会の様子や、在学当時のお話を伺いました！

宮古短大での思い出を教えてください！

在学中は、2年生の時に海外研修プログラムがあり、シンガポール・香港・深圳に行ったことが思い出に残っています。深圳市では、深圳大学の学生との交流がありました。言葉は通じませんが筆談やジェスチャーで交流した記憶があります。その後、イギリスに行った年度もあったようです。

1回生ということで、先輩がいないので、文化祭や体育祭など、何事も初めてのことばかりで普通は経験できないことがたくさんありました。サークルでは、弓道部に所属し活動をしていました。学生寮の「汐風寮」という名前も第1回生がつけたのですよ！

授業では、卒業論文を作成するのに苦労しました。現代のようにインターネットが普及していなかったため、資料集めが大変でした。

令和6年度「岩手県立大学宮古短期大学部同窓会」を11月2日(土)に、盛岡市のメトロポリタン盛岡で行いました。毎年開催していた同窓会ですが、コロナ禍で開催できない期間があり、5年ぶりの開催となりました。

鈴木厚人学長をはじめ、退職された先生方、同窓生が20名集まりました。参加者は、第1回卒業生が多かったものの、各年度の同窓生が揃い、遠方から参加して下さった方もいらっしゃいました。

初めは静かだった会場も、ビンゴゲームを行うなど次第に和やかな雰囲気！ゲームの景品は同窓生が経営するりんご屋の『りんご』でした。卒業アルバムを見ながら思い出話で盛り上がり、予定時間を越えて、久しぶりの交流に旧交を温めることができました。

来年度の同窓会には、たくさんの方のご参加をお待ちしております。

中・高生のみなさんへメッセージをお願いします！

中学校や高校とは違い、大学生になると自ら学ぶことが必要になってきます。宮短は、岩手県沿岸唯一の高等教育機関であり、貴重な存在です。少子高齢化など課題はたくさんありますが、社会に出るための基礎知識を意図的に学び、前に出て周りを引っ張っていく大人になって欲しいと思います。身近にある大学でぜひ学んでほしいですね。

教員コラム

宮古短期大学部 准教授 松本 安司

会計学担当の松本安司と申します。宮古に来て15年になりました。計算だけと思われがちな会計学を身近に考えてもらうため、授業のためのネタがないかと街を見ています。最近では宮古での新店ラッシュです。たとえば外食チェーンは、他所で作った建物を持ってきて、あっという間に店が完成しました。このようにして初期費用を抑えれば、採算ラインが下がり、人が多くない地域でも採算が合うので出店しやすくなります。

また、食料品スーパーは、商品が日持ちしないので、イオンモールのような巨大な建物でも食料品コーナーは小さいスーパーと同じような広さです。とすると現在建設中のビルには何ができるのでしょうか、などです。

写真は2012年春に早朝の月山で撮ったものです。

図書館だより

企画展示1月の特集

宮古市立図書館と同時開催しています

テーマ「蔦屋重三郎と楽しむ江戸文化」
(2025年大河ドラマ)

1月の図書館開館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間 9:00~18:00
通常 休館

本のお楽しみ袋

1つの袋に、MLA(ライブラリー・アテンダント)の選んだ図書が2冊入っています。何が入っているかは、お楽しみ！
2025年の初読みにいかがでしょうか。
貸出用のため、カウンターで貸出手続きをお願いします。
貸出は、おひとり様1袋までです。

限定5袋

サークル紹介

フットサルサークル

私たちのフットサルサークルでは、技術の向上とサークル内の絆を深めることを目標に、毎週火曜日と金曜日の17時から体育館でサークルの活動を行っています。

練習や試合では、個々のスキルを磨くことに加え、チームとして団結力を高めるためにみんなで仲良く活動しています。

初心者から経験者まで、全員が楽しみながら成長できる環境を整えています。

代表(横)

〒027-0082 宮古市向町5-1 ☎0193-62-4106
営業時間 10:30~19:00 不定休
(日・祝 18:00まで)

地域情報

さとう衣料店 直売 さとう珈琲豆



宮古市に「服屋さんなのにコーヒー屋さん」があることをご存じでしょうか？
おしゃれな建物の扉を開ければ、あたたかく迎えてくださるご夫婦の姿にほっこり(*^^*)
入口付近はどこからどう見ても服屋さんですが、レジまで進むと左側にコーヒー豆がズラリ。
思わず笑顔になるネーミングの珈琲豆は「熱いマンテリン」「夢見るエチオピア」などなど...
選ぶのが楽しくなります。豆、粉どちらにも対応。テイクアウトもしていますので、
温かいコーヒーを片手に冬の宮古を楽しんでください。(南)



Instagram

